

逗子の景観まちづくり

瓦版 第十八号

平成二十五年九月二十日

発行 景観フォトコンテスト実行委員会

編集 逗子市環境都市部まちづくり課

協力 NPO法人逗子の文化をつなぎ広め深める会

募集 逗子の景観スケッチや六百字以内の景観に

関するコラム等を募集しています。

二四九・八六八六

逗子市逗子五丁目二番十六号

「逗子市まちづくり課 瓦版係」

電話 〇四六・八七三・一一一一

ファックス 〇四六・八七三・四五二〇

machi@city.zushi.kanagawa.jp

「逗子の海」

鎌倉方面から国道134号線で逗子へ。何て小さな湾なのだろうといつも感じる。でもこの小さな湾の小さな浜辺が私を育ててくれた。

敗戦後の日本の少年達に希望を、楽しみを、というようなことで逗子水泳協会というのを創った大人達がいた。



「逗子海岸沖」

絵 愛 敬子

健康になるように、との母の願いで私はこの協会に入れられた。

オジサンなんだかオニサンなんだか海が大好き泳ぐのが大好き、という面々に丁寧な犬かきから教わった。犬かきは以前からできていたから直に合格。次の平泳ぎがなんとも下手な私であった。少しの波でも体が右に左に傾いてしまう。

これでは上手く進めない。それなのにある日、田越川河口から名島經由築港までの500メートル平泳ぎの試験を受けさせられた。当然すぐバテて海水を飲んでしまった。付き添いの和船に引き上げてもらいたくてワーワー喚くやらベソかくやら。昭和三十年になった頃のこと。まだまだ根性の時代であった。「泳げ泳げバカヤロー。泳がなきゃ死んでしまうゾ」

和船に立ち上がって巨漢の天野先生の叱咤激励が。でもどうとう引き上げてもらってホッとしたけど恥ずかしかったことを思い出す。これに懲りずに水泳協会の会員として毎夏、海を楽しんだ。協会は豊泳会と改名されて今に至っている。

泳いでいて水面ギリギリから見る水平線の、その線の力強さ、海水の冷たい所なま暖かい所、潮の流れを感じる所感じない所、チンクイの猛烈な痒さ、振り返って見る逗子の浜辺の遠さ、山々に囲まれている逗子の街のかわいらしさ。どれもこれも、逗子の海が教えてくれた。

四角い中で泳ぐんじゃないんだよ、水平線に向かって泳ぐんだよ。逗子の海、万歳！

文 戸津米子



「夏の逗子海岸。後に横たわる山並もい」

絵 愛 敬子

《景観の祭典》 景観シンポジウム 総合プログラム

第一部 カルチャーフォーラム座談会

開催時間：10時～12時
会場：逗子文化プラザホール1階 さざなみホール
内容：「瓦版を通して逗子の景観を考える」
※「瓦版」の絵と文の展示会を同会場にて開催（10時～16時）
企画・運営：NPO法人逗子の文化をつなぎ広め深める会

第二部 基調講演・表彰式・パネルディスカッション

開催時間：13時～15時30分
会場：逗子文化プラザホール2階 なぎさホール
プログラム1（13:05～14:00）：基調講演 東京大学 堀繁教授
「景観から考えるまちの魅力」
プログラム2（14:10～14:40）：逗子ステキ発見！景観フォトコンテスト表彰式
プログラム3（14:50～15:30）：パネルディスカッション「逗子の景観資産を考える」



京浜急行「新逗子」駅より 徒歩2分
JR「逗子」駅より徒歩5分

逗子ステキ発見！景観フォトコンテスト展示・投票会

会場：逗子文化プラザホール1階ギャラリー
日時：10月12日（土）～10月19日（土）※15日除く
10時～16時（初日は12時～）
投票期間：10月18日（金）12時まで（展示期間中）



堀 繁

Sigeru HORI
東京大学教授
(アジア生物資源環境研究センター)

1952年東京生まれ。東京大学農学部卒業。
地域の発展を前提とした景観、観光リゾート、自然環境保全の計画
を中心課題に研究。説明が難しいとされる景観工学を科学的根拠に
基づいて最もわかりやすく解説する研究者として、全国から支援依頼
殺到中のカリスマ教授。平成24年に逗子市景観アドバイザー就任。



平井 竜一

Ryuichi HIRAI
逗子市長

1966年横浜生まれ。8歳から逗子市で育つ。早稲田大学社会科学部
卒業。大学では、探検部に所属し世界各地を旅する。同年、(株)
アスクプランニングセンター入社。社長秘書として、商業施設の企画
設計、総合プロデュースに携わる。
平成10年、逗子市議会議員選挙で初当選。
平成18年、逗子市長選挙で初当選。現在2期目。



加藤 太一

Taichi KATO
景観フォトコンスト実行委員長

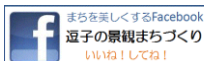
1981年北海道生まれ。北海道大学工学部卒業。
逗子の魅力に惹かれ平成19年より逗子市民に。昨年から逗子海岸で
「浜の芸術祭」を企画。カメラの技術者でありながら、逗子の新名物と
して、「夕顔JUMP」(夕日をバックにジャンプする写真)を撮るフォトグ
ラファーとしても活動中。写真を通して地域の魅力を発掘すべくフォ
トコンテストをプロデュースする。



鈴木 伸治

Nobuharu SUZUKI
横浜市立大学教授
(国際総合科学部ヨコハマ企業戦略コース)

1968年大阪生まれ。東京大学助手、関東学院大学助教授を経て現職。
専門は都市計画、都市デザイン。現在神奈川県を中心に各地の
景観まちづくりに関わっている。逗子市景観審議会会長。主な著作と
して、『創造性が都市を変える』(編著、学芸出版社、2010年)『日本
の風景計画』(共著、学芸出版社、2003年)など。



景観シンポジウムやフォトコンテスト、瓦版のバックナンバーは HP も見てね♪

→<http://www.city.zushi.kanagawa.jp/syokan/machi/>

逗子ステキ発見！景観フォトコンテスト スポンサー紹介

スーパーマーケット スズキヤ

新鮮で安心・安全な食材の提供から、おいしい食べ方の提案まで♪♪

SEAFOOD! 新鮮な近海魚(地魚)を豊富にお届け

MEAT! 生産者の顔が見えて安心 旨み・肉質とも自慢のミート

VEGETABLE! 鮮度にこだわった国内産野菜

FRUIT! 程よい熟度に達した国内産・輸入フルーツ

DELICA! 多彩な味わい、手づくりの自信と味わい

BASKET BAKERY! ホテルメイドの焼きたてパン



SUZUKIYA
MARKET

逗子市内の店舗はこちら☆

- ・逗子駅前店
- ・逗子銀座通り店
- ・東逗子店

HP でチラシも更新中♪

<http://suzukiya-inc.jp>